

# 砂押川水系砂押川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



- 1 説明文
- この図は、砂押川水系砂押川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨による洪水浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - この洪水浸水想定区域図は、指定時点の砂押川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率が砂押川で1/50（毎年1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により砂押川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体        | 宮城県   |
| (2) 指定年月日       | 平成30年5月29日                                    |
| (3) 告示番号        | 宮城県告示第568号                                    |
| (4) 指定の根拠法令     | 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項                      |
| (5) 対象となる水位周知河川 | ・砂押川水系砂押川（実施区間）<br>左岸：宮城県多賀城市市川橋～海まで<br>右岸：同上 |
| (6) 指定の前提となる降雨  | 砂押川流域の24時間総雨量253mm                            |
| (7) 関係市町村       | 仙台市、多賀城市、利府町                                  |

- 凡 例
- 浸水した場合に想定される水深（ランク別）
- 0.5m未満の区域
  - 市町村界
  - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる区間



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。（承認番号 平30情使、第83号）」